四　原子炉への燃料体の種類別の挿入量	挿入の都度	取出後十年間
五　リバッチングの内容及びリバッチング後のバッチ中の核燃料物質の種類別の量	毎月一回	十年間
六　使用済燃料の種類別の取出量	取出しの都度	十年間
七　取り出した使用済燃料の燃焼度	取出しの都度又は毎月一回	十年間
八　使用済燃料の貯蔵施設内における燃料体の配置	配置又は配置替えの都度	五年間
九　払い出す使用済燃料の原子炉からの取出しから払出しまでの期間	払出しの都度	十年間
十　核燃料物質の種類別の実在庫量及び実在庫量の確認のためにとった手続に関する事項	実在庫量の確認の都度	十年間
十一　核燃料物質の種類別の在庫差	在庫差の確認の都度	十年間
十二　減速材物質（国際規制物資であるものに限る。以下同じ。）の種類別及び相手方別の受渡量並びに受渡しの原因	受渡しの都度	十年間
十三　減速材物質の種類別の事故損失その他の損失の数量及び理由	損失の都度	十年間
十四　減速材物質の種類別の廃棄の数量及び方法	廃棄の都度	十年間
十五　減速材物質の種類別の使用の状況の変化	使用の状況の変化の都度	十年間
十六　減速材物質の種類別の在庫量	毎月一回	十年間
十七　熱出力並びに炉心における中性子束密度及び温度	連続して	十年間
十八　原子炉本体の入口及び出口における冷却材の温度、圧力及び流量	運転中一時間ごと	十年間
十九　原子炉（臨界実験装置を除く。）内における燃料体の配置	配置又は配置替えの都度	取出後十年間
二十　原子炉（臨界実験装置に限る。）内における燃料体、減速材、反射材及び原子核分裂の連鎖反応の反応度を変化させる実験のために挿入する物質の種類、数量及び配置	配置又は配置替えの都度	取出後十年間
二十一　運転開始、緊急遮断及び運転停止の時刻	運転開始、緊急遮断又は運転停止の都度	十年間
二十二　設備の種類別及び相手方別の受渡量並びに受渡しの原因	受渡しの都度	十年間
二十三　設備の種類別の損失の数量及び理由	損失の都度	十年間
二十四　設備の種類別の廃棄の数量及び方法	廃棄の都度	十年間
二十五　設備の種類別の使用の状況の変化	使用の状況の変化の都度	十年間
二十六　設備の種類別の在庫量	毎年一回	十年間

発電用原子炉設置者

一　核燃料物質の種類別の受入れ又は払出しに係る在庫変動の量及びその原因	在庫変動の都度	十年間
二　核燃料物質の種類別の事故損失に係る在庫変動の量、当該事故損失の原因及び当該事故損失に係る在庫変動の量等の確認のためにとった措置の内容	在庫変動の都度	十年間
三　前二号に掲げる在庫変動以外の核燃料物質の種類別の在庫変動の量及びその原因	毎月一回（当該月において実在庫量の確認を行う場合にあっては、当該月における当該実在庫量の確認の開始前及び終了後それぞれ一回）	十年間
四　原子炉への燃料体の種類別の挿入量	挿入の都度	取出後十年間
五　リバッチングの内容及びリバッチング後のバッチ中の核燃料物質の種類別の量	毎月一回	十年間
六　使用済燃料の種類別の取出量	取出しの都度	十年間
七　取り出した使用済燃料の燃焼度	取出しの都度又は毎月一回	十年間
八　使用済燃料の貯蔵施設内における燃料体の配置	配置又は配置替えの都度	五年間
九　払い出す使用済燃料の原子炉からの取出しから払出しまでの期間	払出しの都度	十年間
十　核燃料物質の種類別の実在庫量及び実在庫量の確認のためにとった手続に関する事項	実在庫量の確認の都度	十年間
十一　核燃料物質の種類別の在庫差	在庫差の確認の都度	十年間
十二　減速材物質の種類別及び相手方別の受渡量並びに受渡しの原因	受渡しの都度	十年間
十三　減速材物質の種類別の事故損失その他の損失の数量及び理由	損失の都度	十年間
十四　減速材物質の種類別の廃棄の数量及び方法	廃棄の都度	十年間
十五　減速材物質の種類別の使用の状況の変化	使用の状況の変化の都度	十年間
十六　減速材物質の種類別の在庫量	毎月一回	十年間